



今こそブレイクスルー！  
すべての労働者の処遇改善と  
働き方の見直し！



れんごう島根

No.134

2019.6.19

日本労働組合総連合会  
島根県連合会(連合島根)

〒690-0007 松江市御手船場町557-7 (労働会館内)  
TEL (0852) 21-8105 / FAX (0852) 23-4105  
E-mail : info@shimane.jtuc-rengo.jp  
ホームページ http://ws1.jtuc-rengo.or.jp/shimane  
発行人 / 仲田 敏幸

## 第90回島根県中央メーデーを開催！

～組合員約2,000名が集結し、「暮らしの底上げ・底支え」「格差是正」  
「働くことを軸とする安心社会」の実現を誓う～

連合島根は4月27日(土)に、松江市旧県立プール跡地広場において、「格差をなくし、平和を守る!笑顔あふれる未来をつくろう すべての仲間の連帯で!」をスローガンに、「第90回島根県中央メーデー」を開催し、連合島根組合員とその家族、一般の参加者を含め約1,500名が集結しました。またこの日を含め県内9か所で各地区メーデーも開催され、式典の他各種イベントが開催され、多くの参加者で賑わいました。

島根県中央メーデーでは、県庁前広場に組合員が集結し、「長時間労働撲滅」「同一労働、同一賃金」「暮らしの底上げ実現」などのシュプレヒコールを上げながら、式典を開催する旧県立プール跡地広場までデモ行進を行いました。

式典では、原田事務局長によるメーデー開会宣言の後、メーデー実行委員会委員長である仲田会長が挨拶を行い、2019春闘については「『底上げ・底支え』『格差是正』」をキーワードに進めているが、連合島根の状況も大手と中小の賃上げ率の乖離が昨年引き続き改善傾向にあり、中小組合の健闘が評価できる。また、職場における長時間労働の是正も大きな課題だ。36協定や時短の取り組みを積極的に進めて行かなくてはならない」と訴えました。最後に、「メーデー宣言」を参加者全員で確認し、仲田会長のガンバロー三唱で式典を締めくくりました。会場には、4月の選挙で当選した丸山達也島根県知事も駆けつけ、組合員への御礼のあいさつと県政にかける決意を述べられました。



仲田実行委員長(連合島根会長)のガンバロー三唱



県庁前から北公園までのデモ行進



丸山達也新島根県知事の挨拶



島田女性委員長によるメーデー宣言

## 国際労働運動での連帯と国際交流 ミャンマーおよびカンボジア 労組指導者を受け入れ



意見交換会



懇親会

連合が設立した国際労働財団の事業へ協力し、5月20日～22日にミャンマーおよびカンボジアの労組指導者計11名を受け入れました。期間中、連合島根との意見交換をはじめ、ハローワーク、島根県庁、ろうきん松江支店、JUKI松江工場などを訪問見学し、地域の労働運動と雇用労働政策について理解を深めました。両国とも労働運動の歴史は浅いことから参加者は熱心に研修を受講し連合島根役員との交流も深め帰国されました。



ろうきん松江支店



ハローワーク見学

## 6月定例県議会を前に推薦県議との定期協議を開催

～最賃引き上げの請願を提出～

県議選後初めての定例県議会を前に、民主県民クラブに所属する4名の連合島根推薦県議との定期協議を5月27日に開催しました。

会派代表質問(須山県議)の内容について説明を受けるとともに、連合からは「保育従事者の処遇改善」「子供医療費の負担格差是正」など重点政策について丸山県知事の見解を求めるとともに、要望しました。また、今年度の最低賃金審議を控えて「最低賃金の引上げを求むる請願」を県議会議長あてに提出することとし各議員の協力を要請しました。



角県議会議員



白石県議会議員



岩田県議会議員



須山県議会議員

## 2019ワークルール検定(初級)を61名が受検

2019年6月9日(日)に労働会館を会場に2019ワークルール検定初級が開催されました。検定を通じて働くうえでの基本的なルールと権利を習得することで、労働条件の向上につなげるとともに、職場での無用なトラブルを避けることができます。

島根では3回目の開催で、61名の方々が受検されました。

合格発表は2019年7月1日に公式ウェブサイト (<http://workrule-kentei.jp>) に掲載され、7月中旬に合格証書が送付されます。

